F2-30

米国ワシントン州シアトルの日本人街の空間と活動に関する基礎的研究 — 『北米百年桜』を史料として一

A Basic Study on the characteristics Urban Space and Activity in Seattle, Washington, USA Using "Hokubei Hyakunen Sakura" as a Historical Material

○猿澤優太¹, 柳川星¹, 阿部貴弘²
* Yuta Sarusawa¹, Akari Yanagawa¹, Takahiro Abe²

Abstract: Before the Second World War, many Japanese immigrants lived in Japan town, commonly called "Nihonmachi", in Seattle, Washington, USA. In this study, in order to understand the feature of Nihonmachi, the relationship between urban space and activity has been analyzed using historical documents on Japanese immigrants' memories.

1. はじめに

米国ワシントン州キング郡シアトルには、戦前に"Nihonmachi"と呼ばれる日本人街が存在した。その日本人街では、日本から移住したいわゆる日系移民が集まり生活を送っていた。しかし、太平洋戦争が始まると日系移民は日本街から立ち退きを命ぜられ、強制収容所に収容されることになる。

シアトルの日本人街については、"NipponKan"、 "NihongoGakko"、"Hashidateyu" など、かつて日本人 街に存在した個別の施設について、日系移民の有形遺 産として調査が実施され、一定の研究成果が得られて いる[1]. また、日系人組織や邦字新聞の特徴及び変遷 に関する研究蓄積もある[2].

一方,面的な広がりを持つシアトルの日本人街のどこで,どのような活動が営まれていたのか,空間と活動の全体像やその特性については明らかにされているとは言い難く,いまだ研究の余地がある.

そこで、本研究では、日系人の記憶や記録をよりど ころとして、シアトルの日本人街における空間及び活 動の特性を把握することを目的とする.

2. 研究対象期間

本研究は、シアトルに日本人街が形成され始めた 1889年から太平洋戦争に伴う日本人の強制立ち退きが 行われた1942年までの53年間を研究対象期間とする.

3. 研究方法

シアトルの日本人街における空間と活動の実態については、強制収容に伴い日本人街が一掃されたことから、その実態を現在に伝える史料は限られている。そのため、日本人街の空間と活動の全体像を把握するためには、現在に残された断片的な記録をよりどころに、

それらの相互関係を明らかにする必要がある.

そこで本研究では、日本人街に関わる日系移民の多数の記憶が収録された『北米百年桜』(伊藤一男, 1973)を史料として、①日本人街で行われていた活動の抽出・類型化を行うとともに、②それらの活動が行われていた場所を特定し、活動と空間の関係を分析することで、日本人街における空間及び活動の特性の把握を試みる.

4. 調査結果

活動に関わる調査結果を Table 1 に, 空間に関わる調査結果を Figure 1 に示す.

(1)祭事

祭事については、お正月や雛祭のように、日本での 風習が継続されていたが、「レコードについていた振付 の解説を読んで踊りを覚えた人たちばかりであった」 とあるように、継続して祭事が行われていたわけでは なく、移民後に祭事が復活したものもある。一方で、 独立祭やクリスマスなど米国の祭事も楽しまれていた.

(2) 生活

日本人街は多くの日本人でにぎわっていたが,第一, 二街には白人を客とする日本人の店が集まっていた.

(3)遊び

歌舞伎やかるたなど日本固有の遊びが行われており、 これを通して周辺地域との交流を行い、なかには野球 のように日本の野球チームと試合をするといった日本 とのつながりもあった.

また、商業施設のたまり場は、多くの人でにぎわった.

(4)活動と空間の関係

日本人街では、「1900 年代はじめの頃までは、ジャクソン、キング、ウエラーの各ストリートの第六街か

1:日大理工・学部・まち 2:日大理工・教員・まち

ら第十二街までは、メーン・ストリートよりも百フィートも高く山のようであった」、また、「1908 年から 2 年かかりで、山をくずして海に流しこんで埋立て、ウエラー、キング、ジャクソンまで平らにした」とあるように、1900 年代初頭に大規模な地形改変が行われた.

活動が集積しているのは、第六街とメーン街の交差 点付近であり、そこを中心として盆踊り経路付近に活 動の広がりがみられる.

一方, 古屋商店やナショナル洗濯所のように, 主な 客層が白人であった店は, 中心部からやや離れた場所 に立地していたことがわかる.

5. 今後の課題

今後は、『北米百年桜』に収録された記憶のより詳細な分析を進めるとともに、他の史料に収録された記憶をよりどころとして、より詳細な分析を行う必要がある.

さらに,活動が営まれた時期に関わる分析を加味し, 空間及び活動の変遷を読み解く必要がある.

こうした分析を通して、シアトルの日本人街における空間及び活動の特性をより精緻に把握していく.

6. 参考文献

[1] Gail Dubrow: Sento at Sixth and Main: Preserving Landmarks of Japanese American Heritage, Smithsonian Books, 2004

[2] 坂口満宏 : 「日本人アメリカ移民史」, 不二出版, 2001

[3] 伊藤一男:「北米百年桜」, 株式会社日貿出版社, 1973

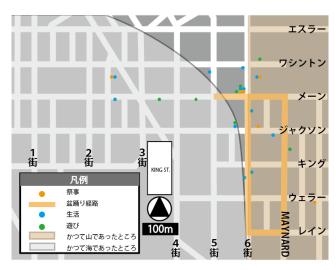


Figure 1. Relation of activity and space

Table 1. Clas	sification	of life	and	the	activit	y
----------------------	------------	---------	-----	-----	---------	---

	Tuble 11 Stabbillead of the and the activity				
分類 I	分類Ⅱ	場所	エピソード		
祭事	1		最初の四、五年はヤグラもたてずに踊るだけだったが、やがてメーンと第六街の交差点、料理屋「まねき」の前あたりに ヤグラを組んで三味線、太鼓、唄い手が勢ぞろいして、東京音頭、串本節などを次から次へと演奏する。各県人会ごとに 故郷の頃にあわせて手振り奏乗りも蘇やかに語った。		
		第六街をメーン、ジャクソン、キング、ウェラー、レーンまで来	<u>欧郷の順にあわせて手振り身振りも味やかに適った。</u> 出雲出身の湯浅のおじさんが「鉄ダイコ」と称して、竹筒にお金を入れて「ヤァー、オー」の掛け声をかけて、面白い仕 草で踊ってヤンヤの拍子を浴びたことを思い出す。		
	盆踊り		浴衣に草履ばき、振り袖姿もある。草履のないものはクツを履いていた。		
	m.pa y		レコードについていた振付の解説を読んで踊りを覚えた人達ばかりであった. 盆踊りが近づくと、日本人会前のダンス ホールを借りきって、指導が行われた.		
			盆踊りの取りやめ後は、各県人会のビクニックで盆踊りが続けられた。 店先には日本情緒を漂わせる提燈がともり、多くの白人も見物におしかけ、沿道はびっしりの人垣を築く。		
		相模屋	金箔りの際、もっとも繁盛したのはメーンに面した相模屋さんであり、大入満員で、氷ぜんざい、氷金時、などが飛ぶように売れた。		
	大晦日	相模屋	大晦日前夜は、ワシントン州内外から賃餅の注文が殺到して、朝から晩まで餅をつく杵の音が絶えなかった。出来上がっ たのし餅が店頭から路上にあふれるほどであった。		
	三月. 五月の節句	相模屋,古屋商店,肥後十仙店	店頭には鯉のぼりが立ち、高価な雛人形が飾られこれらの品が盛んに売れた.		
	お正月	料理屋などの水商売	東洋倶楽部がハッピを着て一同が笛, 太鼓をおはやしにして, 一月二日に料理屋などの水商売の店を獅子舞をしながら訪れご祝儀をもらった.		
		-	正月三が日は友人の間を年始まわりに歩いた.		
		まねき、日光楼	酒肴がととのえ無料サービスをした. 女将さんにチップを切って三味に「おけさ節」や流行歌をのせた.		
F	年末	-	本行さのにアンフと切りに三体に「おりと加」に加り転送のビルー		
	独立祭りやクリスマス		田舎のソーミルや鉄道働きの人たちがシアトルにやってきて、日本人街のホテル、日本飲屋が満員となりお祭り気分に		
	独立示りやフリスマス		なった。		
		日本人街	ハリウッドで活躍した日本人映画スターのほか日本人オペラ歌手もやってきた. そのほかドサ廻りの浪曲などがかかって. ここにいると遠く太平洋を隔てて異国の地に住んでいることを忘れさせるのだった.		
			繁華街であった。 土曜、日曜となると、近くのソーミル、農家から遊びに来る一世の青年たちでにぎわった。		
	日本人街		ユーニー ローニー ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロ		
			日本人ばかりで、料理屋や日本風呂など大繁盛していた.		
		第一、第二街	下町はここだけがにぎやかだった。第一次世界大戦期、白人労働者があふれ、戦争景気でにぎわっていた。ホテル、洋食		
		シアトルのメーン街付近	店、洗濯屋、 <u>古着屋、理髪店など白人を客とする店のほとんどが日本人経営であった。</u> シアトルのメーン街付近には、日本人の店としては、床屋、球場、うどん屋、洋食店、めし屋くらいのものであった。		
			ファーアルファーン 国行政には、日本人の店としては、保全、保力、フェルシ、 「大阪店、のしまくらいのものであった」		
		中村時計商店	アラスカのサモン製罐工場に働くフィリピン人が、大勢集まっていたのでよく買い物に来た。		
生活	銭湯	日本風呂(都湯,橋立湯,日の出湯,もみじ湯,滝の湯,鳴門 湯)	友人知人がおちあって一日の疲れをいやすオアシスだった.		
		日本めし屋、日本人経営のレストラン、日本料理屋(日本料亭ま	毎日のうさばらしにここに通った。		
			広間でパーティーを開いた。		
		10C. 100x 0C/. 7 (7/7)	シアトル日本人社会の実業家、新聞記者らのたまり場であった。		
	歯医者	ハンソン・ホテルの二階のもぐりの歯科診療所	正式なアメリカの医師免許がないので白人を患者にすることはできなかったが、邦人たちがつめかけて大繁盛していた		
	水辺	波止場	写真結婚で渡米する花嫁を見物に出かけてゆくもの好きな連中もいた。		
	住居	キャナリー労働者のハウス	昔のキャナリー労働者のハウスがありここに日本人やイタリア人が住んでいた。 日系ランドリー、グランド・ユニオンの職場の婦人は、日本の女学校を出たものが多く、なかなか賑やかであった。		
	洗濯屋	ガニン、ビュコニナン、ナシュナル体理能など	ロボフントリー、ソウント・ユーオンの職権の帰入は、ロ本の女子校を出たものが多く、なかなか職やがであった。 忙しい仕事であったが、時にはお客さんと職員の和気あいあいとした会話が交わされた。 第一次大戦中、白人は、土曜日になると洗濯物を持ってきて、散髪をすませて入浴、選択した衣類を身に着け汚れ物を洗		
			濯屋へ置いて帰るのだった.		
	グロッサリー	-	白人客を相手にグロッサリーを営んでいた者が排日あおりを受けシアトルの日本人街に移ったものの、ここには組合があ り、新入りは仲間に入れてくれなかった。		
	野球	-	シアトルの日系人チームと日本のチームとの対戦を行った		
[ピクニック		日曜日に家族を連れて車でピクニックに行くのが楽しみだった。		
	かるた		新年から三、四月までの間かるた会を催した。		
			沙港歌留多会は近接の農村に指導へ赴いたり、タコマ、ポートランド方面にも度々いって指導から試合をした。そのほか の地域と比べても強力な会だった。		
遊び			大北日報主催の大会が毎年旧紀元節前後に開かれるようになった。		
	ギャンブル		仲のいい連中とでテーブルを囲みギャンブルを行った.		
			日本人が通称ガチャ・ミシン(スロット・ミシン)と呼ぶバクチ機械などがありここでもよく時間をつぶした。		
		日光楼, まねき, 新風軒, 月の家 (NPホテルの地下), だるま	二、三人ずついた仲居や女将たちがたちが、洋服姿で三味線をひいて座をとりもった。 私の店には、レコードのリスニングルームがあり、広々としていたので、毎日話をしに集まる方々が多くにぎやかだっ		
	たまり場	中村時計商店	た。		
		桂庵 (AB桂庵, 富士桂庵, 東郷桂庵, 日米桂庵, 旭桂庵, 中央桂 庵, 日本人労働斡旋所, モデル桂庵, 青木桂庵など)	毎日求職者がつめかけ電話で求人があるまで、碁、将棋をやっていた。		
	釣	グリーンリバー下流ダワミッシュの河口	釣のコンテストが開催されるほど釣りをする人がいた.		
		DENT A DIES NOT MEN DIES	踊り、芝居、歌舞伎など、		
	娯楽施設W		北米時事の発刊二千号記念祝賀会開かれ、素人芝居が行われた。 素人芝居のほか、日本からくる芸能人が出演した。		
			無人之后のほか、ロ本からくる芸能人が山漠した。 東洋倶楽部のOKがなければ出演できなかった。		
			父が私にシアトル市一流の劇場と連れて行ってくれた。		